

大阪 関西万博に出展



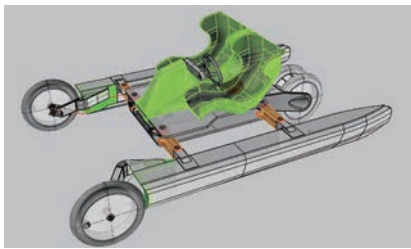
<19>

水陸両用マルチパーパスモビリティ製作チーム

瀬戸内海に点在する二次離島。本土から直接アクセスできないこれらの地域では、過疎化が深刻な課題となっている。この状況を打破する一手として、パシフィック水陸両用車の活用が期待されている。しかし、従来の特殊な操作は操縦に熟練者を要し、未経験者や高齢者にとって気軽に利用できるモビリティとは言えなかった。複雑な機構の自動化は、コストや信

頼性の面で課題が残る。この課題に挑むのが、インテックス(大阪市)を幹事業とする中小企業グループ。大阪・関西万博で、画期的な水陸両用マルチパーパスモビリティ「気軽に島々を渡る小型モビリティ」を展示する。これは、特殊な操縦機構で、簡素な構造と直感的な操作性を実現している。過疎地域の活性化に貢献するボランティヤルを秘めている。まさに、大阪・関西万博のテーマ「いのちの力を与え、生きていることを楽しめる未来社会」を体現する展覧会である。

展示するのは、2人乗りの水陸両用車の試作車。全長約3m、全幅は陸上走行時の取り回しやすさを考慮した狭い状態から、海上での安定性を確保するための広い状態



小型モビリティのイメージ

島々の暮らしに新たな選択肢を

へと可変式となっている。日本国内で船舶免許や船体検査が不要となる全長3m以下、エンジン出力2馬力以下というバックを採用している。汎用2馬力エンジンと独自の開発した前進後進の切り替えを行う変速機構を搭載し、チェーンを介してフィンを装着された後輪を駆動し走行(航行)する。高齢者の利用も考慮でき、水害や津波といった災害発生時には、その機動力を活かした活躍も期待されている。

万博の展示ブースでは、開発途上のプロトタイプの実機が展示される予定。来場者は、間近で機材を感じることができる。この全く新しい機構を備えた水陸両用モビリティのプラトタイプは、陸と海をシームレスにつなぎ、人々の移動に対するハードルを大きく下げることを目指す。過疎化が進む離島の活性化だけでなく、水害や津波といった災害発生時には、その機動力を活かした活躍も期待されている。

万博の展示ブースでは、開発途上のプロトタイプの実機が展示される予定。来場者は、間近で機材を感じることができる。この全く新しい機構を備えた水陸両用モビリティのプラトタイプは、陸と海をシームレスにつなぎ、人々の移動に対するハードルを大きく下げることを目指す。過疎化が進む離島の活性化だけでなく、水害や津波といった災害発生時には、その機動力を活かした活躍も期待されている。

天神祭渡御行事ご協賛御礼

7月24、25日に施行された天神祭渡御行事に、800社の会員が参加し、ご協賛を賜りました。ご協賛を賜りまして、誠にありがとうございます。天神祭のクライマックスを飾る船渡御では、協賛いただいた企業の中から抽選で140社280人、大阪・関西万博に参加している外国総領事や海外パビリオン政府代表ら約20人を大商連船に招待。大阪商工会議所の島井信吾会頭が挨拶し、大川を行き交う船舶

の安定を図られた。トランプ関税を巡り景気の先行き停滞が懸念され、とりわけ中小企業・小規模事業者が直面する人手不足や原材料高、価格転嫁等を支援する政策が講じられることへの期待が寄せられた。

日米関税交渉合意について

日米関税交渉が合意に至ったことを歓迎する。国益をかねて交渉にあたられた石破首相や、米側と協議を重ねてくれた赤澤経済再生担当大臣をはじめとする関係各位に敬意を表したい。

大阪商工会議所は、活躍する女性リーダーたちを応援する取り組みを推進し、関西圏で初めての専任別混雑状況のリアルタイム表示を実現。高須さんは当時を振り返り「前例のない取り組みだったが、構想段階から絵や図でメリットを見える化」する工夫により、周囲の理解と協力を得ることができた」と語る。

その後、出向したコールセンター運営会社では、業務プロセスを見直し、生産性向上を推進。生成AIを活用し、応対記録の自動要約を実現し、作業時間を平均74秒短縮し、超過勤務時間も大きく削減。業務改善するだけでなく、従業員が自ら変革していく力を身につけることを重視。変革の風土づくりに力を注いだ。24年ブルーローズ賞受賞。

現在は近畿統括本部阪奈支社長に就任。人・地域をつなぎ、魅力的で持続可能な地域づくりを目指し、地域共生にに取り組んでいる。

万博の公式参加国

売り商談情報を発信

全国の商工会議所・商工会会限定の商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」(運営事務局大阪商工会議所)内にある大阪・関西万博関連の調達支援目的とした特設サイト「BIM万博商談」に7月8日、万博公式参加国が日本企業に販売したい商品を掲載するページが新設された。

同ページは、日本市場業とのマッチング支援への販路開拓を希望する目的として開設された。万博参加国と、特色ある掲載対象は万博会場内で品ぞろえを目指す日本企業「展示・販売する商品、万



⑤エスワティニのバスケット⑥ブルンジのコーヒー

鳥井会頭が訪中

供給網の博覧会視察



記念撮影に臨む(右から)大商の鳥井信吾会頭、米エヌビディアのジェンソン・フアンCEO、中国国際貿易促進委員会の任鴻斌会長=7月15~16日、中国・北京

大阪商工会議所の鳥井信吾会頭は7月15、16日、中国・北京を訪れ、「第3回中国国際サプライチェーン促進博覧会」に参加した。鳥井会頭は同博覧会の前夜祭と開幕式に出席し、同博覧会の主催者、大阪・関西万博の中国館も運営する中国国際貿易促進委員会の任鴻斌会長と交流。米エヌビディアのジェンソン・フアンCEOともあいさつしたほか、中国中央テレビや日系メディアの取材に応じ、サプライチェーン供

は「同博覧会では米中貿易摩擦、トランプ関税の厳しい状況にも関わらず、米中から多くの企業が出展し、中国とのビジネス交流を重視する姿勢がうかがえた」とした上で、「3回目の同博覧会を開いた中国の意欲とスピード感にも驚かされた。日本は取り残されないようにしっかりと対策を講じるべき」と強く感じた」と述べた。

都市活性化委員会大阪・関西万博を視察

大阪商工会議所の都市活性化委員会は7月22日、大阪・関西万博視察会を開催し、河井英明委員長(大阪市高速電気軌道社長)ら15人が参加した写真。

大阪ヘルスケアパビリオンでは、リボーン体験ルートで25年後の自分に会い、便利な交通により大きく変化した未来の大阪を視察した。

大阪商工会議所は、活躍する女性リーダーを応援する取り組みを推進し、関西圏で初めての専任別混雑状況のリアルタイム表示を実現。高須さんは当時を振り返り「前例のない取り組みだったが、構想段階から絵や図でメリットを見える化」する工夫により、周囲の理解と協力を得ることができた」と語る。

その後、出向したコールセンター運営会社では、業務プロセスを見直し、生産性向上を推進。生成AIを活用し、応対記録の自動要約を実現し、作業時間を平均74秒短縮し、超過勤務時間も大きく削減。業務改善するだけでなく、従業員が自ら変革していく力を身につけることを重視。変革の風土づくりに力を注いだ。24年ブルーローズ賞受賞。

現在は近畿統括本部阪奈支社長に就任。人・地域をつなぎ、魅力的で持続可能な地域づくりを目指し、地域共生にに取り組んでいる。

大阪商工会議所は、活躍する女性リーダーを応援する取り組みを推進し、関西圏で初めての専任別混雑状況のリアルタイム表示を実現。高須さんは当時を振り返り「前例のない取り組みだったが、構想段階から絵や図でメリットを見える化」する工夫により、周囲の理解と協力を得ることができた」と語る。

その後、出向したコールセンター運営会社では、業務プロセスを見直し、生産性向上を推進。生成AIを活用し、応対記録の自動要約を実現し、作業時間を平均74秒短縮し、超過勤務時間も大きく削減。業務改善するだけでなく、従業員が自ら変革していく力を身につけることを重視。変革の風土づくりに力を注いだ。24年ブルーローズ賞受賞。

現在は近畿統括本部阪奈支社長に就任。人・地域をつなぎ、魅力的で持続可能な地域づくりを目指し、地域共生にに取り組んでいる。

社会的ニーズ即応へ挑戦

<69>



大阪商工会議所は、活躍する女性リーダーを応援する取り組みを推進し、関西圏で初めての専任別混雑状況のリアルタイム表示を実現。高須さんは当時を振り返り「前例のない取り組みだったが、構想段階から絵や図でメリットを見える化」する工夫により、周囲の理解と協力を得ることができた」と語る。

その後、出向したコールセンター運営会社では、業務プロセスを見直し、生産性向上を推進。生成AIを活用し、応対記録の自動要約を実現し、作業時間を平均74秒短縮し、超過勤務時間も大きく削減。業務改善するだけでなく、従業員が自ら変革していく力を身につけることを重視。変革の風土づくりに力を注いだ。24年ブルーローズ賞受賞。

現在は近畿統括本部阪奈支社長に就任。人・地域をつなぎ、魅力的で持続可能な地域づくりを目指し、地域共生にに取り組んでいる。

大阪商工会議所は、活躍する女性リーダーを応援する取り組みを推進し、関西圏で初めての専任別混雑状況のリアルタイム表示を実現。高須さんは当時を振り返り「前例のない取り組みだったが、構想段階から絵や図でメリットを見える化」する工夫により、周囲の理解と協力を得ることができた」と語る。

その後、出向したコールセンター運営会社では、業務プロセスを見直し、生産性向上を推進。生成AIを活用し、応対記録の自動要約を実現し、作業時間を平均74秒短縮し、超過勤務時間も大きく削減。業務改善するだけでなく、従業員が自ら変革していく力を身につけることを重視。変革の風土づくりに力を注いだ。24年ブルーローズ賞受賞。

現在は近畿統括本部阪奈支社長に就任。人・地域をつなぎ、魅力的で持続可能な地域づくりを目指し、地域共生にに取り組んでいる。

大阪商工会議所は、活躍する女性リーダーを応援する取り組みを推進し、関西圏で初めての専任別混雑状況のリアルタイム表示を実現。高須さんは当時を振り返り「前例のない取り組みだったが、構想段階から絵や図でメリットを見える化」する工夫により、周囲の理解と協力を得ることができた」と語る。

その後、出向したコールセンター運営会社では、業務プロセスを見直し、生産性向上を推進。生成AIを活用し、応対記録の自動要約を実現し、作業時間を平均74秒短縮し、超過勤務時間も大きく削減。業務改善するだけでなく、従業員が自ら変革していく力を身につけることを重視。変革の風土づくりに力を注いだ。24年ブルーローズ賞受賞。

現在は近畿統括本部阪奈支社長に就任。人・地域をつなぎ、魅力的で持続可能な地域づくりを目指し、地域共生にに取り組んでいる。

コロンビア投資促進セミナーで立野副会頭があいさつ



コロンビアへの投資促進を目的としたセミナーが7月24日、大阪・関西万博会場で開かれ、大阪商工会議所からは立野純三副会頭が出席した。

冒頭のあいさつに立った立野副会頭は「日本とコロンビアの関係は今年で117年を迎える、長きにわたる友好国である。現在では100社を超える日系企業が進出しているが、本日のセミナーをきっかけに、さらに多くの日系企業が進出することを願っている」と述べ、今後の日コロンビア関係の深化に前向きな姿勢を示した。

大阪商工会議所とキューバ商業会議所が協力覚書を締結



大阪商工会議所とキューバ商業会議所は7月24日、万博を契機とした連携強化を目的とした協力覚

活躍する女性リーダーたち

西日本旅客鉄道
理事 近畿統括本部阪奈支社長

高須 優子 さん



1993年に技術系総合職として入社し、車両場長と間接業務を経験。育児と両立しながら車両部門初の女性現場場長に抜擢され、2017年以降はOS業務を担当。顧客満足向上のため、計画運休の情報発信力やライン策定など、社会的ニーズに即応した前例のない挑戦を重ねた。21年には「コロナ禍による「混雑回避」需要を受け、車両搭載装置からター

大阪商工会議所は、活躍する女性リーダーを応援する取り組みを推進し、関西圏で初めての専任別混雑状況のリアルタイム表示を実現。高須さんは当時を振り返り「前例のない取り組みだったが、構想段階から絵や図でメリットを見える化」する工夫により、周囲の理解と協力を得ることができた」と語る。

その後、出向したコールセンター運営会社では、業務プロセスを見直し、生産性向上を推進。生成AIを活用し、応対記録の自動要約を実現し、作業時間を平均74秒短縮し、超過勤務時間も大きく削減。業務改善するだけでなく、従業員が自ら変革していく力を身につけることを重視。変革の風土づくりに力を注いだ。24年ブルーローズ賞受賞。

現在は近畿統括本部阪奈支社長に就任。人・地域をつなぎ、魅力的で持続可能な地域づくりを目指し、地域共生にに取り組んでいる。

メンタルヘルス・マネジメント[®] 検定試験

「ココロ」の健康 職場で守る



右手前は「ココロの耳」案内鳩のコッコロ

働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト
「ココロの耳」(厚生労働省委託事業)

「ココロの耳」は、厚生労働省委託事業として2009年10月に開設されて以来、15年以上にわたり、働く人や事業者の方などに対して職場のメンタルヘルスに関する情報提供をしてきました。私は2011年から事務局長を務めています。多くのコンテンツを取りそろえていますが、中でも『5分でできる職場のストレスセルフチェック』は、いつでもどこでも普段の自分自身のストレス状態を簡単に知ることができ、多くの方に利用いただいています。『5分研修シリーズ』は、メンタルヘルス関連の情報を手軽に学べる5分程度のミニ動画を38本掲載していま

石見忠士事務局長に聞く

「ココロの耳」ホームページのトップページ
「ココロの耳」は、職場のメンタルヘルス対策の取組事例は、積極的に取り組んでいる企業を取り出し、ポイントと共にまとめています。これまで中小零細企業から大企業まで、日本全国150社以上、私自ら取材してきました。加えて、メール・電話・SNSによる相談窓口を順次開設し、労働者の方からの相談に対応してきました。
—— 職場におけるメンタルヘルスの現状や課題、メンタルヘルス対策の成功事例などは、
「中小企業がメンタルヘルス対策に取り組むきっかけとしては、健康経営を推進する中での項目の一つとして、メンタルヘルス不調者への対応としてさまざまなマです。また、メンタルヘルス対

ライン長としての立ち振る舞い

大手機械・自動車部品メーカー 生産管理部
堀井 直明 さん



私は現在、自動車部品、軸受(ベアリング)、工作機械を主力とする大手機械・自動車部品メーカーの生産管理部にて勤務し、生産管理システムの維持管理・新規開発の業務を主担当としております。
前職の会社で私は、製造部のライン長として、日々の業務でさまざまな課題に直面しておりました。その中でも特に難しいと感じたのは、部下のメンタルヘルスに関する問題でした。勤務状況が不安定な部下への対応に悩み、その部下と面談を重ねた結果、彼がメ

ンタルヘルス不調であることが判明しました。彼は通院することになりましたが、私は人事部に報告する流れや部下へのサポートなど、適切な対応策について不安を感じていました。
情報収集を進める中で、「メンタルヘルス・マネジメント」という検定試験の存在を知りました。この検定の内容を学ぶことで、部下のメンタルヘルス不調に対してより効果的な対応ができると考え、勉強を始めました。すると、同検定試験の学習を通じて、メンタル

ヘルスに関する基本的な理解が深まりました。
例えば、メンタルヘルスに関するサインを早期に察知するための方法を学ぶことで、部下がストレスや不安を抱えているときに早めに気づき、適切なサポートを提供できるようになりました。部下とのコミュニケーションの活性化にもつながりました。
また、リラクゼーションの技術やストレス軽減のためのワークショップなど、検定試験で学んだストレス管理の技術を職場に取り入れられました。部下自身がメンタルヘルス不調に気付くための機会を提供し、より良い職場作りについての議論を行うことで、チーム全体の生産性とモチベーションを向上させることができました。
今後は、前職の経験とⅡ種の学習を活かし、現在の職場において、全員が安心して働ける環境を整える準備をしていきたいです。また、

個々のニーズに応じたサポートを提供することで、メンバーの成長と発展を促進することを目指します。定期的なメンバーのストレス状況の確認やワークショップを実施し、自己ケアを重視した持続可能な働き方を実践できるようにサポートしていきたいと考えています。
さらに、自分自身のスキルアップにも努め、メンタルヘルスに関する最新の知識や技術を学び続けます。これにより、職場のメンタルヘルス管理がより効果的になり、全体の生産性とチームワークの向上に貢献できると確信しています。
そして、職場全体のコミュニケーションを改善し、信頼関係を築くことで、皆が協力し合い、支え合う文化を育て、働きやすく、生産的な職場環境を作り上げることが今後の目標です。

大阪商工会議所は、働く人たちの心の不調の未然防止と活力ある職場づくりを目指して、職場内での役割に応じて必要なメンタルヘルスケアに関する知識や対処方法習得するための「メンタルヘルス・マネジメント[®]検定試験」を企画・実施している。11月と来年3月に全国15都市で「公開試験」を行うとともに、随時、企業の会議室などで日時を指定して受験できる「団体特別試験」も行っている。

知識習得し心の不調予防

会社全体での取り組みが重要

仕事や職業生活に強い不安や悩み、ストレスを抱える人は増加傾向にあり、心の不調による体調や離職も増加する中、働く人たちが仕事や職場で活躍するためには、心の健康を管理(メンタルヘルス・マネジメント)への取り組みが一層重要になっている。心の健康管理には、一人ひとりが自らの役割を理解し、ストレスやその原因となる問題に対処していることが大切。また、雇用する企業としても、社員のメンタルヘルスケアについて組織的かつ計画的に取り組む必要がある。
2006年度から大商

が開始したメンタルヘルス・マネジメント検定試験は、職位・職種別に3つのコースを設定、職場での立場に応じてコースを選択して受験申込者数24年度の受験申込者数は、公開試験4万1028人、団体特別試験1万6192人、合計5万7220人となり、昨年度の5万2703人を上回り過去最高を記録した。公開試験と団体特別試験を合わせた開始以降の累計受験申込者数は17万人を突破した。
▼詳細はこちら

「日本の資格検定 AWARDS 2025」
メンタルヘルス検定が第3位

全国で実施されている「ゲート」をもちに、「日本1300以上の資格・検定試験の情報集めてインターネットで発信する学びのメディア」日本の資格・検定(ジー・ピー・ティ・ソリューションズ運営)は、資格・検定門において、メンタルヘルス・マネジメント検定が第3位にランクインした。

「日本の資格・検定」AWARDS 2025 総合アクセスランキング部門	
順位	資格・検定名
1位	ITパスポート試験
2位	色彩検定
3位	メンタルヘルス・マネジメント検定
4位	ビジネス会計検定
5位	日本語検定(語検)
6位	マーケティング検定
7位	日本化粧品検定
8位	公認心理師
9位	生物分類技能検定
10位	マイクロソフト オフィススペシャリスト (MOS)

なお、今回の集計では、大商が主催する「ゲート」にランクインした。

ウェブで受験対策
オンデマンド配信
重要ポイントを学ぶ

メンタルヘルス・マネジメント検定試験第39回公開試験に向けて重要ポイントを項目ごとに学ぶ受験対策講座(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ種)を開講する。講義はウェブだけでなく受講可能なオンデマンド配信で実施。
講義の分りやすさで定評のある講師陣が、問題演習を交えながら要点を丁寧に解説する。受験対策だけでなく、体系的にメンタルヘルス対策を学ぶ機会になる。講義動画は一定期間視聴できるため、期間内は何度でも復習が可能。講義コンテンツはダウンロードもできる。

第39回公開試験日程

試験日	2025年11月2日(日)
申込期間	2025年9月12日(金)～25日(木) ※コンビニ店頭決済は9月21日(日)まで
試験会場	大阪、京都、神戸、東京、名古屋、横浜など15都市
コース (対象・目的)	I種 マスター 人事労務管理スタッフ、経営者 社内でのメンタルヘルス対策の推進
	II種 ラインケア 管理監督者(管理職) 部門内、上司としての部下のメンタルヘルス対策の推進
	III種 セルフケア 一般社員 従業員自らのメンタルヘルス対策の推進
問題構成・時間	I種：選択問題(2時間)、論述問題(1時間) II種・III種：選択問題(2時間)
受験料 (税込み)	I種：11,550円、II種：7,480円、III種：5,280円

団体特別試験(Ⅱ種・Ⅲ種のみ)

日時・場所	任意に設定
申込受付	随時(試験日の3週間前まで)
受験料 (税込み)	II種：5,980円 III種：4,220円

大商ビジネススクール

9月開催の講座・研修

東京商工会議所提携講座／zoomによるオンライン専用の講座です 「従業員を守る」ための企業のカスハラ対策講座

大阪商工会議所は東京商工会議所と提携し「『従業員を守る』ための企業のカスハラ対策講座」を開催する。

従業員が顧客から嫌がらせを受けたり高圧的な態度を取られたり、従業員の些細な言動を捉えて不当な要求をするなどのカスターハラメントへの対策

が急務である。企業に求められている「待ったなし」のカスハラ対策について解説する。

講師は、ワールド・ヒューマン・リソーシスの林光男常務取締役法務本部長・主席研究員。9月12日午後1～5時。オンライン



話すことが苦手な方、自信がない方にオススメ なぜか伝わらない人の話し方改善講座

大阪商工会議所は「なぜか伝わらない人の話し方改善講座」を開催する。

うまく話せない、伝わらないと人間関係は悪化し、仕事は進まず、ストレスも溜まる。

15年以上にわたり、話し方・プレゼン・コミュニケーションについて教える講師が、伝わる話し方のコツを伝授する。



西原猛氏

講師は、日本プレゼンテーション教育協会の西原猛代表理事。9月13日午前10時30分～午後5時



研修・採用支援担当 ☎6944・6421
kensyu2@osaka.cci.or.jp

場所は原則、大商で。



部下マネジメントと仕事の進め方を理解する 主任・係長育成講座〈2〉後輩指導編

大阪商工会議所は「主任・係長育成講座〈2〉後輩指導編」を開催する。

同講座では、チーム運営ならびに実務の要となる主任・係長(入社8～13年目社員)を対象に、チームリーダーとして組織を一体化し、部下・後輩と良好な関係を作り、指導するためのスキル、知識を学ぶ。また、問



伊東廣賀氏

講師は、C D Mの伊東廣賀代表。9月17日午前10時～午後5時。

題発見・課題解決や業務改善アプローチ手法を学び、自社、自チームの改善点について考える。



演習とチェックシートで、管理職必須の3つの評価スキルを身につける 人事評価者訓練講座

大阪商工会議所は「人事評価者訓練講座」を開催する。

人事評価の基本的なポイントを知らずに取り組むと、被評価者の納得を得られない、部下のモチベーションが下がるなど、企業内部に様々な歪みが生じる恐れがある。

「人事評価」のポイントも網羅的に学び、管理職である評価者が身につけるべき「目標設定



岡野隆宏氏

講師は、新経営サービスの岡野隆宏人材開発部マネジャー。9月18日午後1～5時。

スキル」 「評価スキル」 「面談スキル」を中心に演習を行い、正しい人事評価の進め方を体得する。



従業員を守る カスハラ対策

大阪商工会議所は、チェンバーカレッジ(2025年度前期)の第4回を8月20日・9月3日、YouTubeで配信。近年、顧客取引先からのカスハラ行為、従業員の深刻化により、従業員の心身に大きな影響

を及ぼしており、厚生労働省は昨年12月、防止対策を企業に義務付ける方針を決定した。今回は、「専門家が教えるカスハラ防止対策」をテーマに、企業に義務付けられる「ユース」をテーマに、悪質クレーム対応などの危機管理の専門家であるエス・ピー・ネットワークの西尾善行役員が、

万博後の同社の展望について解説。ものづくり企業が目指す「未来」の姿について考える。

【問合せ】研修・採用支援担当 ☎6944・6421



気候変動 適応セミナー

大阪商工会議所は8月26日大阪府と兵庫県で民間事業者向け気候変動適応セミナーを開催。国立環境研究所気候変動適応センター、日清食品ホールディングス、Bio data Bank、太陽工業の3社が気候変動に対する「リスク管理」や機会と捉えたビジネスへの展開」の実践事例を紹介する。午後2時～4時30分。大商オンラインで。【問合せ】産業・技術振興担当 ☎6944・6300



▼詳細はこちら

外国人材雇用の ポイントを解説

9月22日

大阪商工会議所は9月22日(金)知らなかったでは済まされない、必ず押さえないといけない外国人材雇用の重要ポイント」を解説。外国人を雇用する企業は今や30万社超に上る。こうした中、入管法違反による「不法就労」であった違法行為を企業が助長・放置しているとなされる、以降の受け入れが困難になる。言葉や文化の違いから発生する労災事故や、企業が安全配慮義務違反を問われるケースも増加。今回は、外国人雇用に係る実務対応と留意点について、事例を交えて解説。講師は弁護士法人Global HR Servicesの杉田昌平代表弁護士。午後3時～5時。あいおいニッセイ同和損保フュニックスタワー(大阪市北区)で。【問合せ】共済事業室 ☎6944・6352



▼詳細はこちら

◆簿記検定事業 功労者に感謝状を贈呈

大阪商工会議所は7月26日、長年、簿記検定試験において試験委員などをお務めいただくなど多大なご尽力を頂戴した方々に対して、大商会頭名の感謝状を贈呈した。

対象者は次の3人(敬称略)。
佐藤政行、藤崎泰、堀家治代子

部会

大商会員限定

◆金融部会

日時 9月26日15:00～16:30
場所 大阪商工会議所

議題①

副部会長の選任、常任委員の委嘱

議題②

講演「最近の金融経済情勢と今後の展望(仮題)」
日本銀行の正木一博理事・大阪支店長

問合せ

企画広報室 ☎6944・6304

セミナー・イベント

◆外国人留学生採用支援セミナー

将来性ある外国人留学生を戦力として迎え入れたいと考える中小企業経営者や人事担当者を対象

に、採用手法や法的手続きを解説する。また、先進企業2社が定着支援の事例紹介する。講師は外国人材の就労資格取得支援で豊富な実績を持つ岡部国際行政書士法人の岡部敏昭行政書士ほか。

日時 9月3日14:00～16:00
場所 大阪商工会議所
問合せ 研修・採用支援担当 ☎6944・6499



◆健康経営セミナーと個別相談会

大阪府内の中小企業の経営者と人事労務担当者らを対象に、生活習慣病の重症化予防について、地方独立行政法人りんくう総合医療

センターの増田大作・循環器内科部長が説明。個別相談会では、中小企業診断士が個別相談に応じる。大阪府、全国健康保険協会大阪支部とともに開催。

日時 9月30日14:00～16:10
場所 A P 大阪駅前(大阪市北区)
またはオンライン

問合せ

経営相談室 ☎6944・6451

◆大人が楽しむ／京橋・がもよん オススメ体験2025

大阪商工会議所東支部(支部長＝有光幸紀・有光工業会長)は9月14日～10月13日、「大人が楽しむ／京橋・がもよんオススメ体験2025」を開催する。

これは昨年度に続き3回目の開催。今年度は、京橋エリアの店舗に加え、城東区(蒲生四丁目中心)の店舗も参画する。自店の特色



を活かして、グルメや美容、健康促進、ものづくりなど、京橋・がもよんを舞台に参加者が楽しめるさまざまなプログラムを実施する。

問合せ 東支部 ☎6358・6111



初めまして！ 新入会員です

当欄は大阪商工会議所に新たに入会された会員紹介のコーナーです。掲載内容の照会は、各社・団体へお願いします。また、取引は当事者間の責任で行ってください。



□ソフト・AI技術開発支援

(株)ロックン
☎072・231・9815

当社は医療機器ソフト開発に強みを持ち、IEC62304準拠、AI・3D技術にも対応。大手メーカーとの共同開発実績を有し、短納期・低コスト開発を実現。規制対応コンサルも提供。ソフト・AI開発において幅広くご支援可能です。

□From/バン格拉デシュ /

E-Corporation(株)
☎06・4708・7902

世界中に高品質の革製品を提供させていただくため、バン格拉デシュに自社の革なめし工場と縫製工場を持ち約700名のスタッフがワンストップの製造体制で日々生産活動に励んでおります。バン格拉デシュに革工場をお持ちになった気分でおつきあいいただければ幸いです。

□助成金申請の専門家

東亮介行政書士事務所
☎06・6732・8725

主に中小企業を対象に、キャリアアップ助成金、持続化補助金など各種助成金の申請サポートを行っています。また、建設業・産廃業などの許可申請、外国人に関するビザ申請、さらに海事関係手続にも対応。お客様の事業が円滑に進むよう迅速な支援を心がけています。

大阪商工会議所

2024年度

事業報告

中期計画「挑戦都市 やってみなはれ! 大阪プラン」

価値創出・課題解決プロジェクト

1. ものづくりメイノベーションプロジェクト

次世代テックフォーラムの運営
AI、モビリティ、新エネルギーに加え、宇宙ビジネス、Neoマテリアルの2つの分科会を新設。
メタバースビジネス創出プラットフォームの運営
メタバース空間体験ワークショップのほか、関連企業のビジネスマッチングを行った。
SDGs・ESGプラットフォームの運営



10月、「カーボンニュートラル・チャレンジフェア」を視察する大商の本荘武宏副会頭

展示商談会「カーボンニュートラル・チャレンジフェア」「SDGsカフェ」を実施した。
グリーンイノベーションの推進支援

環境・エネルギービジネスに関する情報を提供する研究会やカーボンニュートラル分野への参入を支援するセミナーを開いた。
グローバル・イノベーション・フォーラムの運営

「GIFミートアップ」では、55社によるLIVEピッチ等を実施。「GIFチャレンジ」では、米国展示会CESやタイ・バンコクの展示会「SITE」への国内スタートアップの出展を支援した。
スタートアップ支援事業の推進

国内外のスタートアップを一堂に集めたまちなか展示イベントを新たに開催。大学発スタートアップ事業展開支援プログラムを行った。

町工場ネットワークの拡充・強化
「ものづくり加工ネットワーク強化交流会」を開催。万博の大阪ヘルスケアパビリオンに84社19テーマの出展が決定し、出展に向けた展示内容の企画・開発を支援した。

MoTTto OSAKAオープンイノベーションフォーラムの運営
大企業が自社の技術課題に対する提案を募る説明会を開いた。
繊維・アパレル産業のイノベーション促進

「ファッション・イノベーション展」を開いた。万博の大阪ヘルスケアパビリオン出展に向け、17社4グループの展示内容の企画・検討を支援した。

産学官によるものづくり振興事業
大学、公設試験研究機関等と連携し、最新の研究成果の発表会を開催。「産学官技術相談窓口」を設

けた。

2. ウエルネスビジネス創出プロジェクト

創業支援プラットフォームの運営
全国の研究機関やベンチャー等から創業案件を募集し、案件と製薬企業とをマッチングする「DSANJ Digital Bio Conference (D-Bio Digital)」を2回開いた。
医療機器ビジネス支援プラットフォームの運営

「次世代医療システム産業化フォーラム」で、全国の医療現場のニーズと企業をマッチングした。
ウエルネスオフィス・プロジェクト

「ウエルネスを実現するテクノロジーと空間」をテーマに、万博の大阪ヘルスケアパビリオンに出展する26チーム40社に対し展示内容の企画・検討を支援。
大阪スマートヘルスプロジェクト
スマートヘルス分野のスタートアップ支援と、スマートヘルスを活用して企業の健康経営推進を支援する事業を実施。
スポーツ産業の振興

大阪・京都・神戸三商工会議所連携によるスポーツ産業振興プラットフォーム「スポーツハブKANSAI」を運営。企業への就職を希望するアスリートとアスリート人材の採用を希望する企業をマッチングするフェアを初開催。
「未来の医療」の推進

「女性医師の負担軽減」をテーマに「医療機器開発の共創カンファレンス」を開催。
多国籍メドテックアクセラレーション事業

豪州の「メドテックアクチュエーター」とともに、医療系スタートアップを発掘・育成する事業等を実施した。
医療機器ビジネスの途上国開発支援

国際協力機構(JICA)と連携し、バングラデシュを対象に医療分野ビジネスマッチングセミナーを開いた。

京阪神三商工会議所ライフサイエンス振興懇談会の開催
「京阪神三商工会議所ライフサイエンス振興懇談会」で三商の連携事業等について意見交換した。

3. 都市魅力再構築プロジェクト

都市魅力の再構築

万博開催時のまちなかの取り組みを一体的に発信する公民連携の「大阪まちなか万博共創プラットフォーム」を設置、公式サイトも開設。万博に向けたまちなかでの

取り組みを紹介する交流会のほか、決起集会を開いた。提言「官民共創による『P・A・R・Kな大阪都心』に向けて」の実現を大阪府・市に働きかけた。「水と光のまちづくり推進会議」会長団体として、「水都大阪コンソーシアム」の活動や「大阪・光の饗宴実行委員会」による大阪・光の饗宴の実施等を支援した。WEBクイズ「なにわなんでも大阪チャレンジ」を地方独立行政法人大阪市博物館機構とともに実施。
グレートーミナミの活性化

「グレートーミナミ活性化シンポジウム〜地域を輝かせるブランドینگとは」を岸和田市で開催。
大阪の食ブランドの向上



6月、定例記者会見で「くうぞ、万博。」プロジェクトをPRする大商の鳥井信吾会頭

多様で実力ある飲食店が集積する大阪の魅力を国内外に発信する「くうぞ、万博。」プロジェクトを実施。

富裕層の戦略的誘致と滞在交流型観光の推進

観光コンテンツを旅行商品として販売する際の基礎資料「タリフ」の作成と販路開拓を支援する講座を開いた。

商店街集客支援事業の実施
「商店街シンポジウム・大阪」を実施。「レトロビビル商店街集客支援事業」を新設、あべのペルタ商店街でイベントを開催した。

4. まちなかりビングラボプロジェクト

実証事業の推進

独立行政法人都市再生機構とともに、大阪城東部地区における実証実験の提案を募集し、採択した企業の実証実験やPRを支援。「実証事業推進チーム大阪」で、実証実験が円滑かつ効果的に実施できるよう支援した。

リビングラボの推進
独立行政法人都市再生機構と共同で、UR都市機構旧森之宮庁舎等を活用した企業・団体の実証実験を実施。
都心型オープンイノベーション拠点「Xport」

を運営したほか、「コモンクラウンド・リビングラボ」の運営を支援した。

5. 2025年大阪・関西万博に向けた事業推進

2025年日本国際博覧会開催に向けた万博協会、国、府・市の動き
大商等で構成する2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会が出展する大阪ヘルスケアパビリオンは、10月に建築工事が完成し、開館式・テーブルカットセレモニーが3月に開催され、鳥井信吾

会頭が参加した。
2025年大阪・関西万博に向けた機運醸成・参画支援

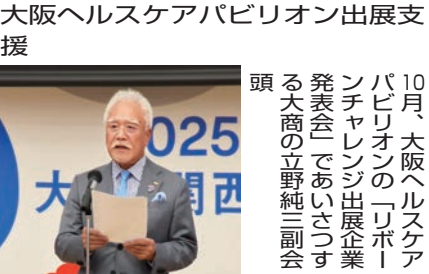


7月、定例記者会見に臨む大商の鳥井信吾会頭、立野純三・東和浩・吉田昌功・廣瀬恭子・芳井敬一・本荘武宏・相良剛嗣会頭

大商の常議員、議員、会員を対象に、前売り入場チケットの購入や、ポスター掲示等機運醸成活動への協力を依頼した。万博関連情報を各種媒体やブース出展でPR。全国的な機運醸成に向け、万博の見どころを紹介する広報素材を全国商工会議所に提供した。関西商工会議所連合会に「2025年大阪・関西万博 機運醸成ワーキンググループ(WG)」を設置、大阪・関西万博公式アプリ「EXPO2025デジタルウォレット」を活用したデジタルスタンプラリーを開始した。万博開催に向けた若手経営者との懇談を実施した。大商等は2月、大阪・関西万博の入場チケット等に関する緊急要望を石破茂首相に対して建議した。万博開催時の交通円滑化に向けた取り組みとして、9月30日〜10月4日には、会期中を想定し、交通混雑への対応を試行する「TDMトライアル」を実施。一般交通の抑制や分散、平準化の取り組みに協力する企業「万博TDMパートナー」の登録促進に向けた情報提供や広報活動を実施した。

大阪ヘルスケアパビリオン出展支援

大商と公益財団法人大阪産業局が企画する大阪ヘルスケアパビリオン「リボンチャレンジ」に追加で出展が決定した出展企業を発表。週替わりの全26企画の内容をメディア向けに発表した。
大商出展企画



「大阪ヘルスケアパビリオン」の健康と美容を実現するオフィス〜、〜ココロとアタマの健康を目指したオフィス〜マSeries A:セレクション〜輝く未来社会の創り手ここにあり〜マサステナブルに基づく繊維・ファッション産業の未来共創プロジェクトマ身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します!

経営基盤強化パッケージの推進

1. 稼ぐ力強化パッケージ

経営基盤強化

資金繰り等の支援や、「能登事業者支援センター」への応援派遣を実施した。マル経融資の推薦、小規模事業者持続化補助金の申請支援、BCP(事業継続計画)の策定支援等を実施。「会員交流大会」「在阪支社長・支店長と大阪商工会議

所役員・議員との懇談会」等を開いた。



10月、在阪支社長・支店長との大阪商工会議所役員・議員との懇談会を開催する大商の相良剛嗣会頭

事業再生・事業承継支援

大阪府中小企業活性化協議会や大阪府事業承継・引継ぎ支援センターで相談支援を実施した。

収益力の強化

デザイン思考を用いた実践的研修、デザイン経営に基づく商品開発支援等を実施した。

生産性向上

一次的な相談窓口「ITコンタクトデスク」で課題に応じた支援メニューを紹介したほか、専門事業者によるITサポートサービス等を実施した。「商工会議所サイバーセキュリティお助け隊サービス」を全国に展開した。

2. 人的資本強化パッケージ

社会人の学び直し支援

大阪公立大学等と連携してセミナーを開いた。

多様な人材の活躍推進

「フルーローズ表彰」を実施。キャリアデザインや仕事と育児の両立をテーマに研修を実施した。
若手人材の確保・活躍推進

「ツナガル若手共創プロジェクト」を新規開講、「若手社員キャリアデザイン塾」「大学等と企業との就職情報交換会」等を開いた。
中小企業の人材育成支援



4月、「新人社員基礎講座」で講演する大商の黒田豊副会頭

公開講座を149講座開催。大商主催の「メンタルヘルス・マネジメント検定」「ビジネス会計検定試験」や日商簿記等の検定試験を施行した。優良商工従業員表彰を実施したほか、大阪企業家ミュージアムで特別展示を実施した。

3. 商流創造・グローバル展開パッケージ

商談会の開催



11月、「買いまっせ!売れ筋商品発掘市」「ザ・ベストバイヤーズ」「大阪クリエイティブフェア」等を実施した。
ザ・ビジネスモールを活用した商談機会の創出

「ザ・ビジネスモール」を、全国の商工会議所・商工会等と共同運営。「BMイベント」ページを新規開設した。

万博関連受発注支援サイトの運営

万博に関連する商取引を支援する万博関連受発注支援サイト「万博商談もずやんモール」を運営。「BM万博商談」と自動連係し全国での取引活性化を支援した。

日本アセアンビジネス促進プラットフォーム

「販路開拓・拡大」「スタートアップ」「クリーン」の3分野を中心に商談会やピッチイベントを実施した。新たに、アジア圏の外国人材活用をテーマにシンポジウムを開いた。

グローバル化支援



10月、G7在日商工会議所ラウンドテーブル会議に大商から鳥井信吾会頭と6人の副会頭らが出席

「グローバルサウス等新興国ビジネス研究会」を新たに設置した。G7在日商工会議所とのラウンドテーブル会議を初めて開いた。独立行政法人日本貿易振興機構と包括連携協定を締結した。

インフラ整備、提言・要望

都市インフラの整備促進

「北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会」では北陸新幹線の早期全線開業について、「北陸・関西連携会議」では北陸と関西の広域周遊観光やビジネス交流を促進し、能登半島地震からの復旧・復興を後押しするとともに、敦賀〜大坂間の一日も早い着工について、「リニア中央新幹線建設促進経済団体連合会」では東京〜名古屋間の早期整備、特に静岡工区の早期着手等について、「関西高速道路ネットワーク推進協議会」では淀川左岸線(2期)を含む6路線の早期整備や予算確保等について、「関西国際空港全体構想促進協議会」ではインバウンド増加に伴う近隣地域の観光促進の取り組み等への支援について、それぞれ関係省庁に要望書を建議した。
国・自治体等への政策提言・要望活動の実施

「中堅・中小・小規模企業対策に関する要望」「関西圏におけるライフサイエンス産業振興にかかる要望」「税制改正に関する要望」「第2次石破内閣に望む」「大阪府・大阪市の2025年度予算・税制等への要望」等を建議した。

植田和男日本銀行総裁等政府要人らとの懇談会、大阪府・大阪市・経済3団体首脳による意見交換会を開いた。

支部での取り組み

小規模事業者・中小企業への経営相談、マル経融資の推薦等を実施した。また、各支部の地域ニーズ・特性に応じた産業振興事業や地域活性化事業を実施した。

組織基盤の強化

事業広報については、機関紙「大商ニュース」「大商メールステーション」のほか、ホームページで情報提供した。

組織基盤の強化では、新規加入件数2,000件を目標に会員増強運動を展開した結果、新規加入件数は2,579件、年度末の会員数は3万1,941件となった。



2025年大阪・関西万博 大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」 サステナブルに基づく繊維・ファッション産業の未来共創プロジェクト 出展企業17社が展示物を共創！「遊び心」あふれるファッション産業の未来を万博でお見せします

2025年9月23日(火)～9月29日(月)
大阪 夢洲
大阪ヘルスケアパビリオン内1階
リボーンチャレンジ実施主体
大阪商工会議所
関西ファッション連合

展示テーマ

“ハダカじゃいられないから” チェンジファッション！！

今、未来のために自身の衣服についても考え直し、
行動すべき時を迎えています。

人類はこれまで時代や流行にあわせて、様々な衣服を生み出してきました。
しかし同時にそのことが、環境破壊、人権問題、経済格差の拡大など、
様々な問題を生み出してきた面があることも否定できません。
そのように考えると、ヒトも他の動物と同じように裸でいるのが
一番良いのかもしれない。

でも、私たちにとって衣類は必要不可欠なものです。
それでは、私たちは生身のカラダにどのような素材を纏うべきでしょうか？
また、平等な社会を築くために、ファッションにできることは何でしょうか？

今回の展示では、エシック（人や環境に優しい）、
エキサイトメント（わくわくする）、リボーン（伝統から新しい形へ）という
3つのキーワードを軸に、大阪の出展企業17社が、
作品を共創しております。

ファッションに関する独自の開発素材、プロセスや新しい取り組みなど、
ファッション文化の価値や意味を考え直すと同時に、
未来のファッションのあるべき姿を各ブースにてご紹介いたします。

クリエイティブディレクター
MAJIWARI 代表 半田 誠



【出展企業】

オーミケンシ/京都紋付/ケアファッション/三恵メリヤス/大洋商店/東紀繊維/ブローレンヂ/北高/
マツオインターナショナル/丸十/大阪文化服装学院/桃谷順天館/山本化学工業/ヨシダ/吉村解体/リゲッタ/ロイスエンタテインメント

KuruKuru

「伝統と革新はめぐり続ける」

折り紙型
エアバッグ
リサイクル
スーツ



漆黒染め
リボーン
スーツ



編み直し
ボディスーツ



太陽光で動く
ヴィンテージ
吊り編み機



「白黒つける」のように、「対（つい）」の象徴として
白と黒はよく用いられます。
「ゴミと宝物」「古さと新しさ」
一見、私たちの世界には多くの「対」があるように思えます。

しかし、日常生活では白と黒を分けられる方が難しいのではないのでしょうか。
捨てるものが貴重な資源に。
古いと思っていた技術が今や最先端の技術に。
環境や時代、視点が変われば、「対」も変わってしまうものです。

捉え方を変えれば、「対」は循環することに気づくはず。
いつもの「粹」を越えて、白と黒の世界から「伝統と革新」を感じてみましょう。

WakuWaku

「もし、宇宙エレベーターができれば…」

空気を
まとう服



宙に浮く靴



虹をかける服



空気をかぶる
帽子



20XX年ー「宇宙エレベーター」ができた遠くない未来、
ひょっとしたら人類は宇宙で過ごしているかもしれません。

その時、いったいファッションはどのように変化しているのでしょうか。
誰もがワクワクする未来を、ファッションは創造できるのでしょうか。

好奇心と想像はいつの時代も人類を冒険へととぎざない、進歩へと導きました。
「もし、宇宙エレベーターができれば…」
日常から少し離れて、そんな未来を想像しませんか？
ワクワクする「想像と創造」の旅がいま始まります。

KiraKira

「人を、地球を、未来を美守る（みまもる）」

透明に
みえる服



光合成する服



香りの
果実（み）



ブラ島太郎



希望の服



どんな未来も人はハダカじゃいられない。
ではファッションは何のためにあるべきでしょうか。

美しくなるため 文化を守るため
健康になるため 平和を願うため
環境を守るため 地球を守るため

私たちはファッションを通して何ができるのでしょうか。
人を、地球を、未来を考え続け、美しく守り続ける。
いまここから未来を創造していきましょう。



BillyBilly

「あらゆる出会いをつないでいく」

資源米と
エアを羽織る
ビリケン



エアふわ
きもの



資源米由来の
エコフレンドリーな
合成皮革



人は恋をするとビリビリと電流が走ったような感覚がするのだとか。

恋をするのは人だけではありません。
例えば、買ったばかりのお洋服に袖を通すとき、ときめきを感じませんか。
人はあらゆるモノ、コトに夢中になり、新しい「出会い」を求めてきました。

大阪にはそんな出会いをたくさんつないできた繊維産業の街「船場」があります。
このゾーンでは「船場」の企業が自慢の素材や技術を出会わせ、
新しいときめきを生み出しました。
「船場」ともつながりのある「ビリケンさん」がキュービッドに変身。
キュービッドビリケンさんは今日もあらゆる出会いを見守っています。

サステナAR
クローゼット



詳細は
こちら



大阪・関西万博 見どころ紹介 未来社会ショーケース



低温を用いた空気中CO₂の回収



提供：名古屋大学則永研究室

展示ブースでは、
独自のCO₂吸収液
と低温を用いた装置
による大気中CO₂
の回収試験を実施。
新方式のCO₂回収
装置（DAC）や回
収されたCO₂が低
温によってドライア
イスになる様子を見
ることができる。

未来の都市ガス「e-メタン」



提供：大阪ガス

会場内から回収し
た生ごみを発酵させ
てできる「バイオガ
ス」中のCO₂と再生
可能エネルギー由来
の水素から、メタン
を合成する「メタネ
ーション」を見学。カ
ーボンニュートラル
な燃料「e-メタン」
を製造する様子を分
かりやすく解説。